

登録コード	A3593330		開講年度	2026			
授業科目	専攻演習					担当教員	竹田 謙一
英文授業名	Selected Seminar						
単位数	1	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 0 2 2 Aカリ, 2 0 2 1 Aカリ, 2 0 2 0 Aカリ, 2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している				専門的な知識や研究能力を修得している		
	【2022年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している				地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している		
	2 0 2 6 A3 編（24A）, 2 0 2 5 A3 編（23A）, 2 0 2 4 Aカリ, 2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加付対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。				専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。		
	【2024年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。				地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	毎週 1 回、専攻研究に関連する英文論文の内容説明、あるいは各自の専攻研究の中間報告とそれに対する質疑応答や討論を行います。						
(5)授業計画	1．研究計画の発表（事前に、打ち合わせのこと。） 2．自身の研究に関連する最新論文の紹介（英語論文に限る） 3．実施している研究の中間、最終報告						
(6)自主学習の指針	発表はすべてパワーポイントを使用して行います。不慣れな人は、事前に十分に使い込んで練習してください。						
(7)成績評価の基準	簡単な内容のプレゼンテーションとディスカッションができれば「水準にある」 やや高度な内容のプレゼンテーションとディスカッションができれば「やや上にある」 高度な内容のプレゼンテーションとディスカッションができれば「かなり上にある」 実践的な課題にまで踏み込むことができたなら「卓越している」						
(8)事前事後学習の内容	事前学習：プレゼンテーションの準備 事後学習：ディスカッションで指摘された事項の確認。 特に準備としての事前学習を入念に行ってください。						
(9)テストやレポートの予定	実施しません。						
(10)成績評価の方法	出席、内容の理解、プレゼンテーションの技術、積極性によって評価します。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	随時受け付けます。 竹田謙一（ktakeda@shinshu-u.ac.jp）						
(12)履修上の注意	特にありません。						
【教科書】	指定しません。						
【参考書】	https://www.slideshare.net/yutamorishige50/ss-41321443						